

2025年3月期 第1四半期 決算説明資料

2024年8月7日
ステラケミファ株式会社
(証券コード：4109)

目次

【決算説明資料】

・ 業績ハイライト	P. 3
・ 決算概要	P. 4 – 11
・ 業績予想	P. 12 – 14
・ 株主還元	P. 15

【参考資料（会社概要・事業紹介）】

・ 会社概要	P. 17
・ 主要子会社および関連会社	P. 18
・ 事業紹介	P. 19 – 37

業績ハイライト

【2025年3月期1Q実績（前年同期比）】

- ◆ 半導体部門は、市況の段階的な回復により出荷量が増加
- ◆ 一般製品部門は、ユーザーの市場拡大に伴いフッ化スズの出荷量が増加
- ◆ 無水フッ化水素酸の国内調達価格は、市況価格上昇および円安進行により上昇

【通期見通し】

- ◆ エネルギー部門における濃縮ホウ素（ボロン10）は、前期からの期ずれや新規原子力施設向け等の出荷を2Q以降に見込む

決算概要

(単位：百万円)	2024年3月期 1Q	2025年3月期 1Q	増減	増減率(%)
売上高	7,298	8,755	1,457	20.0
売上総利益	1,546	1,833	286	18.5
営業利益	582	869	287	49.3
経常利益	865	890	25	2.9
親会社株主に 帰属する四半期純利益	694	824	129	18.7
1株当たり 四半期純利益(円)	57.79	68.20		
設備投資額	763	611	△152	△19.9
減価償却費	682	647	△34	△5.1
研究開発費	179	152	△26	△14.9

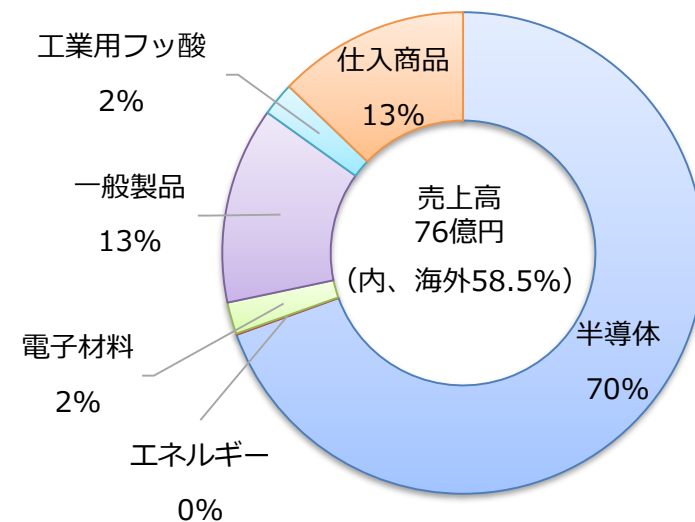
セグメント別 売上高・営業利益

(単位：百万円)	売上高				営業利益			
	2024年3月期 1Q	2025年3月期 1Q	増減		2024年3月期 1Q	2025年3月期 1Q	増減	
			金額	%			金額	%
高純度薬品	6,217	7,602	1,385	22.3	518	669	150	28.9
運輸	1,041	1,122	81	7.9	67	204	136	203.0
その他	39	29	△10	△26.4	△1	1	2	-
消去又は 全社	-	-	-	-	△2	△5	△2	-
合計	7,298	8,755	1,457	20.0	582	869	287	49.3

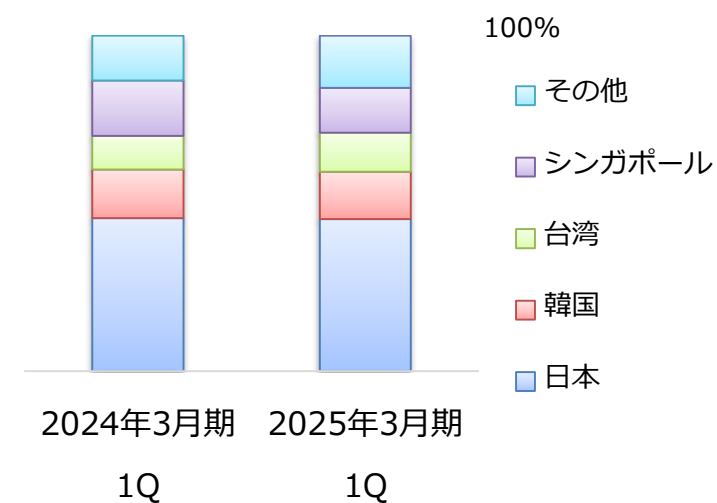
高純度薬品事業 売上高（内訳）

（単位：百万円）	2024年3月期 1Q	2025年3月期 1Q	増減	増減率 （%）
半導体	4,387	5,282	895	20.4
エネルギー	66	6	△59	△90.7
電子材料	119	162	42	35.5
一般製品	478	1,004	525	109.8
工業用フッ酸	193	170	△23	△12.1
仕入商品	971	977	5	0.6
合計	6,217	7,602	1,385	22.3

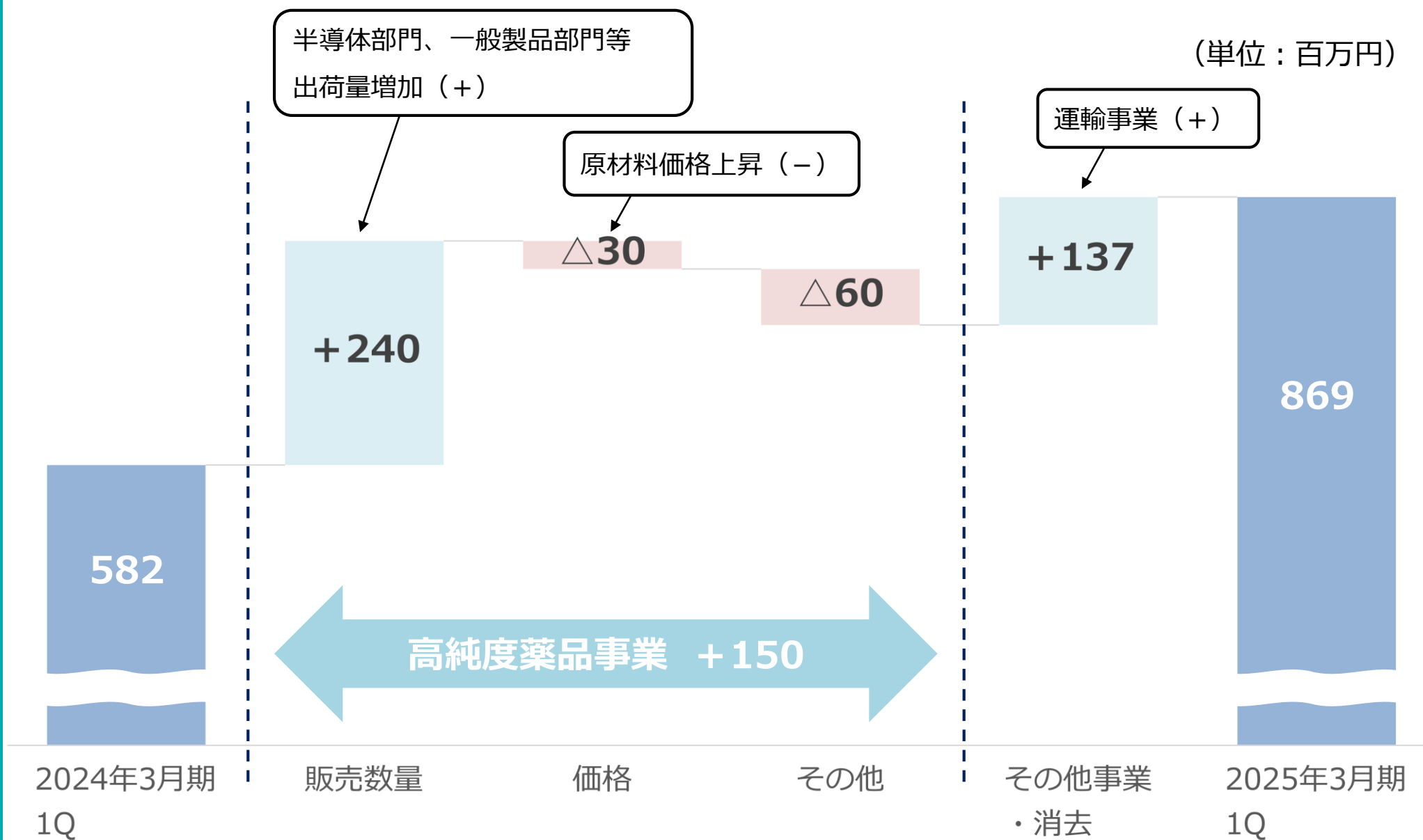
2025年3月期1Q 売上高構成比



半導体 国別出荷割合

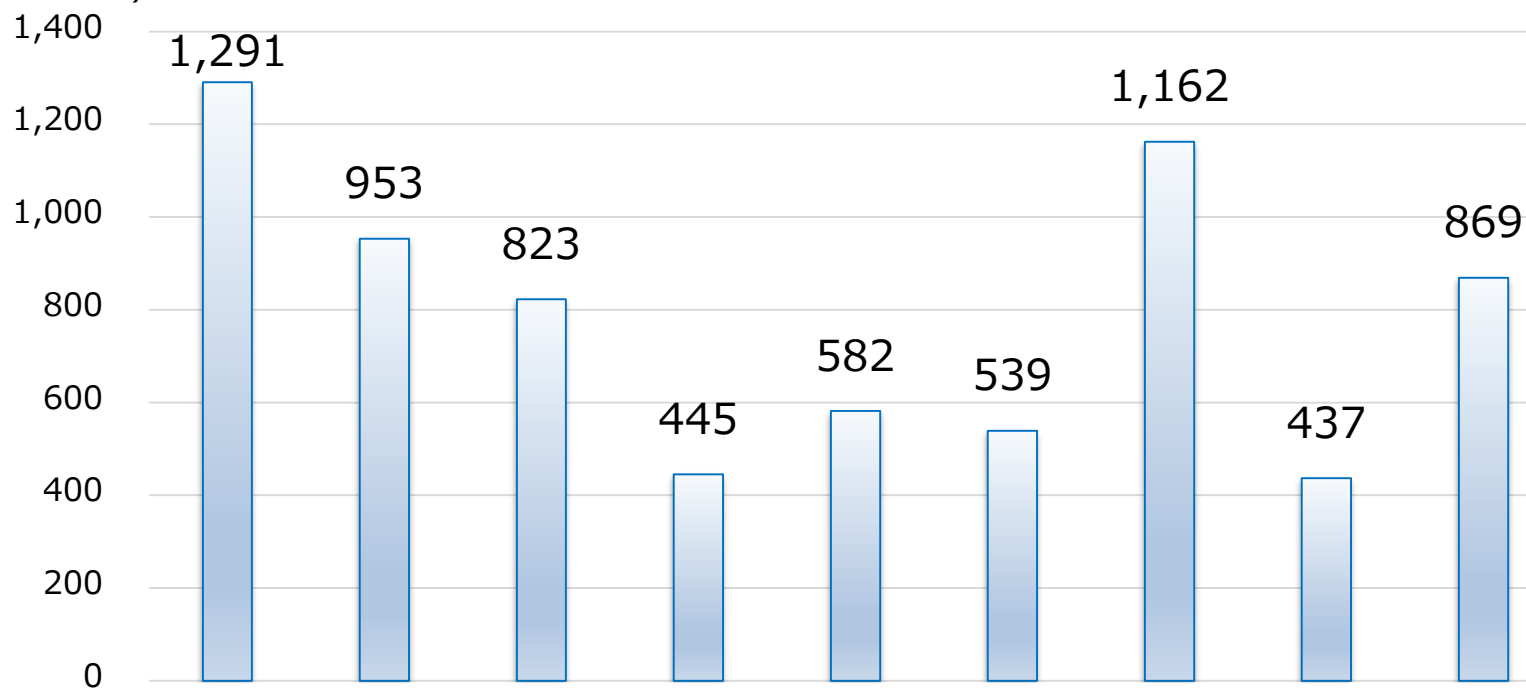


営業利益増減分析（前年同期比）



営業利益推移

(単位：百万円)

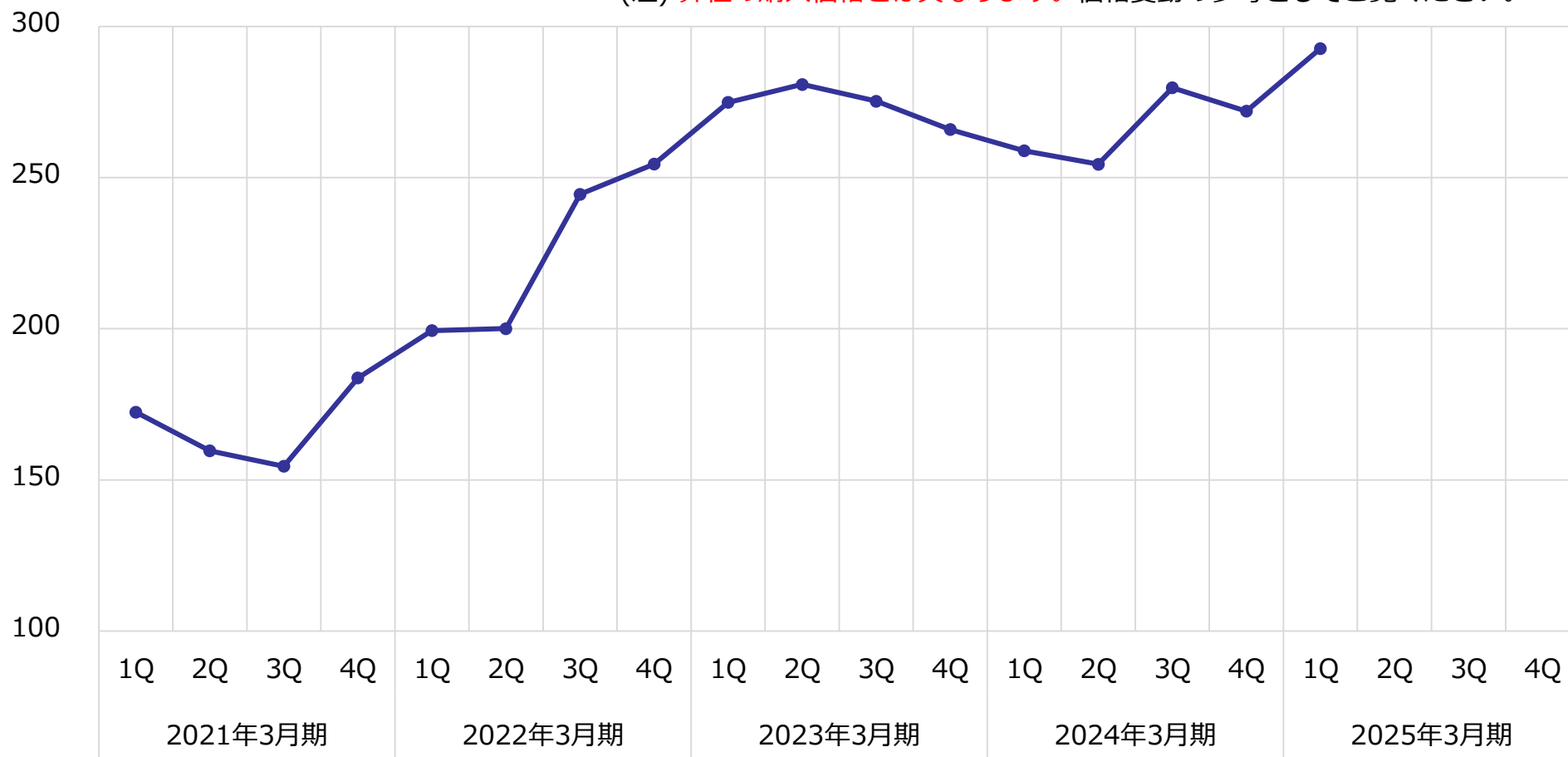


	2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	9,764	9,854	8,651	7,112	7,298	7,199	8,813	7,134	8,755			
営業利益	1,291	953	823	445	582	539	1,162	437	869			
営業利益率	13.2%	9.7%	9.5%	6.3%	8.0%	7.5%	13.2%	6.1%	9.9%			

フッ化水素酸「輸入貿易統計価格（中国）」推移

(円/kg)

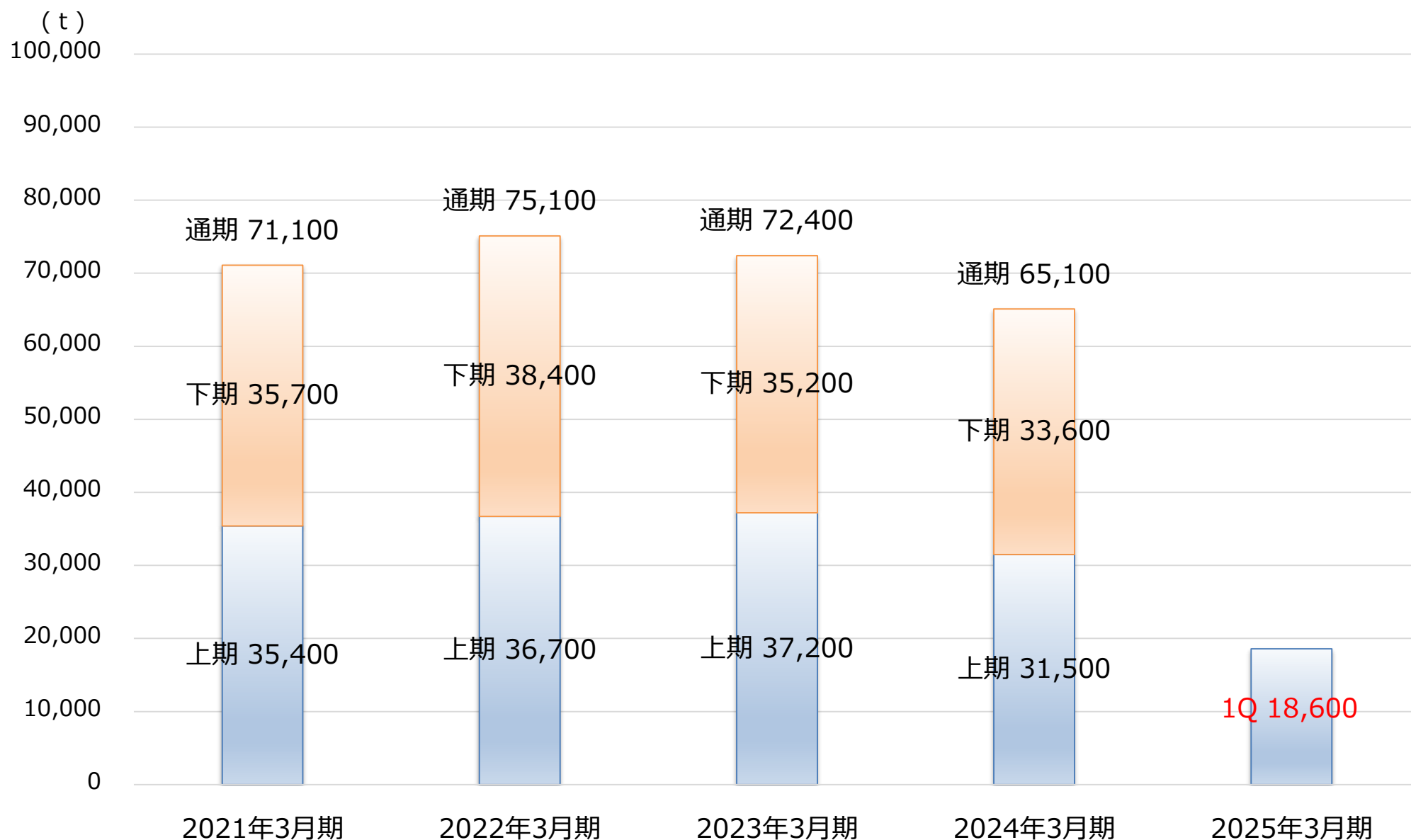
(注) 弊社の購入価格とは異なります。価格変動の参考としてご覧ください。



(単位 : 円/kg)	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 1Q
平均価格	168	225	274	266	293

出所 : 財務省「財務省 貿易統計」(<http://www.customs.go.jp/toukei/info/>)より弊社作成

高純度フッ化水素酸（半導体）出荷量推移



貸借対照表

(単位：百万円)	2024年3月期 期末	2025年3月期 1Q	増減	増減率(%)
資産	58,618	58,010	△607	△1.0
現預金	16,225	14,436	△1,789	△11.0
営業債権	6,801	7,389	588	8.6
棚卸資産	5,476	5,722	246	4.5
有形固定資産	25,426	25,541	114	0.5
無形固定資産	149	121	△28	△18.7
負債	14,116	13,361	△755	△5.3
営業債務	3,093	3,282	189	6.1
有利子負債	5,119	4,853	△265	△5.2
純資産	44,501	44,649	147	0.3
自己資本	44,261	44,397	135	0.3
負債純資産	58,618	58,010	△607	△1.0

業績予想

(単位：百万円)	2024年3月期 実績	2025年3月期 予想	増減	増減率(%)
売上高	30,446	34,500	4,053	13.3
営業利益	2,722	3,650	927	34.1
経常利益	3,064	3,550	485	15.8
親会社株主に 帰属する当期純利益	1,845	2,600	754	40.9
1当期純利益(円)	153.48	216.16	62.68	
配当金額(円)	154	170	16	
ROE(%)	4.2	5.8	1.6	
設備投資額	5,708	6,900	1,191	20.9
減価償却費	2,768	3,050	281	10.2
研究開発費	698	750	51	7.4

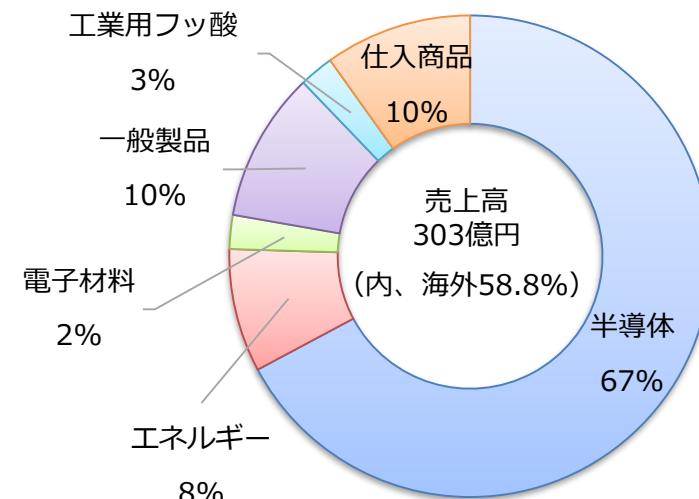
セグメント別 売上高・営業利益予想

	売上高				営業利益			
(単位：百万円)	2024年3月期 実績	2025年3月期 予想	増減		2024年3月期 実績	2025年3月期 予想	増減	
			金額	%			金額	%
高純度薬品	26,019	30,300	4,280	16.5	2,167	3,220	1,052	48.5
運輸	4,252	4,080	△172	△4.0	548	420	△128	△23.5
その他	174	120	△54	△31.1	18	20	1	7.1
消去又は 全社	—	—	—	—	△13	△10	3	—
合計	30,446	34,500	4,053	13.3	2,722	3,650	927	34.1

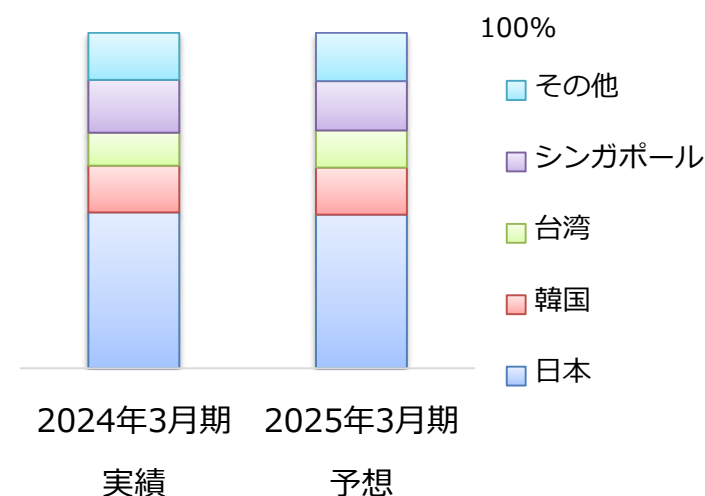
高純度薬品事業 売上高予想（内訳）

(単位：百万円)	2024年3月期 実績	2025年3月期 予想	増減	増減率 (%)
半導体	18,341	20,360	2,018	11.0
エネルギー	1,152	2,510	1,357	117.9
電子材料	592	690	97	16.4
一般製品	2,060	3,050	989	48.0
工業用フッ酸	696	700	3	0.6
仕入商品	3,177	2,990	△187	△5.9
合計	26,019	30,300	4,280	16.5

2025年3月期予想 売上高構成比



半導体 国別出荷割合



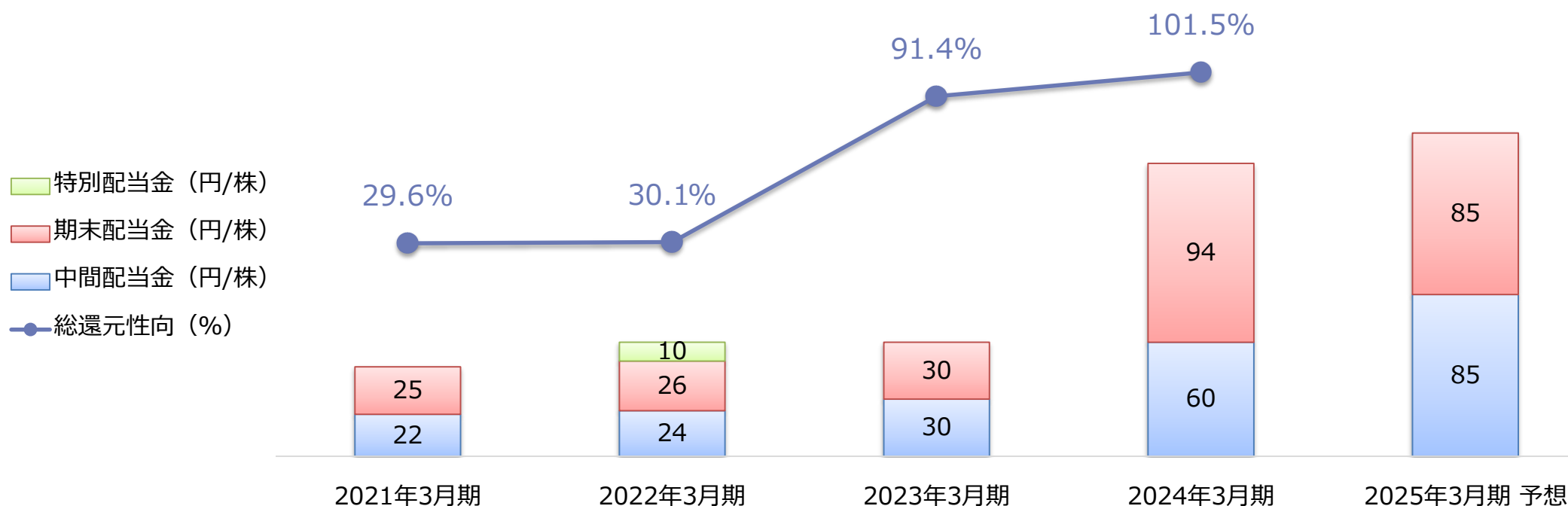
株主還元

【配当実績および予想】

◆ 2024年3月期 ● 年間配当 154円／株

◆ 2025年3月期 ● 年間配当予想 170円／株（2024年5月10日公表）

※配当と自己株式取得により総還元性向100%を目標としていますが、具体的な金額および配分については、今後の業績見通しや株価動向等を踏まえて決定いたします。



参考資料

(会社概要・事業紹介)

会社概要

(2024年6月30日 現在)

商 号	ステラケミファ株式会社 (STELLA CHEMIFA CORPORATION)	
所 在 地	大阪府大阪市中心区伏見町四丁目 1 番 1 号 明治安田生命大阪御堂筋ビル10階	
創 業 / 設 立	1916 (大正 5) 年 2 月	/ 1944 (昭和19) 年 2 月
資 本 金	48億2,978万2,512円	
代 表 者	代表取締役社長 橋本 亜希 代表取締役専務 (生産統括) 坂 喜代憲	
U R L	https://www.stella-chemifa.co.jp/	
従 業 員 数	304名	
営 業 部 拠 点	大阪営業部 (大阪府大阪市中心区) 東京営業部 (東京都千代田区)	
生 産 拠 点	三宝工場 (大阪府堺市堺区) 泉工場 (大阪府泉大津市) 北九州工場 (福岡県北九州市八幡西区)	
研究開発拠点	次世代材料研究棟 (大阪府堺市堺区：三宝工場敷地内)	

主要子会社および関連会社

国内（３社）

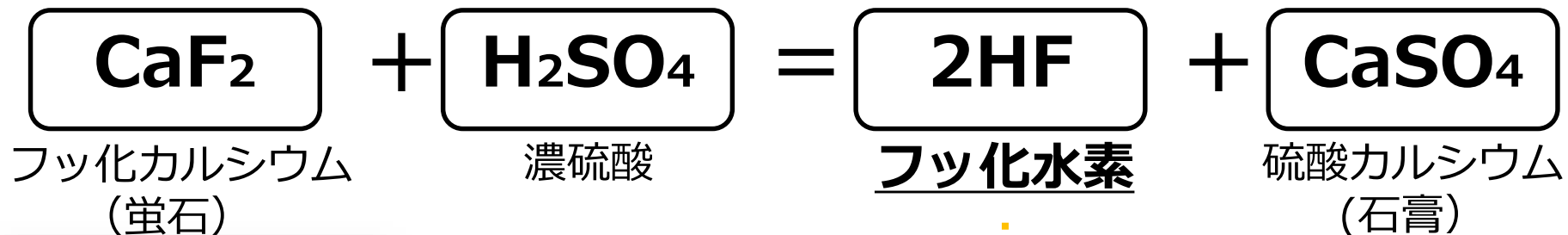
運 輸 事 業	ブルーエクスプレス株式会社	大阪府 堺市 堺区
そ の 他 事 業	ブルーオートトラスト株式会社	大阪府 堺市 堺区
メ デ ィ カ ル 事 業	ステラファーマ株式会社	大阪府 大阪市 中央区

海外（６社）

高 純 度 薬 品 事 業	STELLA CHEMIFA SINGAPORE PTE LTD	シンガポール
運 輸 事 業	STELLA EXPRESS (SINGAPORE) PTE LTD	シンガポール
高 純 度 薬 品 事 業	星青国際貿易（上海）有限公司	中国
運 輸 事 業	青星国際貨物運輸代理（上海）有限公司	中国
高 純 度 薬 品 事 業	浙江瑞星フッ化工業有限公司	中国
高 純 度 薬 品 事 業	衢州北斗星化学新材料有限公司	中国

事業紹介

フッ化水素の製造とその用途



※蛍石は大きく5つの純度グレードに分けられており半導体用途には97%以上の純度を持つ高品位な蛍石が求められる。

コンクリート材料等

弊社の独自技術による反応・精製

ステンレスなどの
表面処理

代替フロン等の
原料

半導体用
エッチング
洗浄用薬液

二次電池の材料

原子力用途
医療用途向け
濃縮ホウ素

反応触媒
オーラルケア製品
など

事業紹介

高純度薬品事業

半 導 体	・半導体や液晶パネルの製造工程におけるエッチング・洗浄用薬液の製造・販売
エ ネ ル ギ ー	・原子力関連施設やがん治療（BNCT）で使われる濃縮ホウ素（ボロン10）の製造・販売
	・リチウムイオン二次電池の性能を向上させる材料の開発
電 子 材 料	・タンタルコンデンサーで使われるタンタル製造助剤の製造・販売
	・カメラ・ステッパー用レンズ原料などの製造・販売
	・少量生産段階の研究開発品の製造・販売
	・LEDに使われる蛍光体製造用原料や蛍光体の製造・販売
一 般 製 品	・様々な化学品や医薬品の中間体製造で使用する触媒の製造・販売
	・虫歯や歯肉炎の予防効果を持たせるための歯磨き用添加剤の製造・販売
	・その他のフッ素化合物の製造・販売
工 業 用 フ ッ 酸	・代替フロン・フッ素樹脂の原料となる無水フッ化水素酸の製造・販売
	・ステンレスの酸洗浄や液晶パネルの薄化などに使用されるフッ酸の製造・販売
仕 入 商 品	・仕入商品の販売

事業紹介 ～半導体～

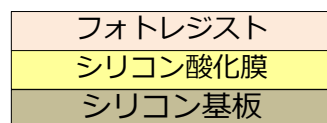
超高純度化技術

- ・ 超精製技術、超清浄技術により、1ppt (1×10^{-12}) 以下の不純物レベルをコントロール
- ・ 超高集積回路に対応できる超高純度薬液を量産化

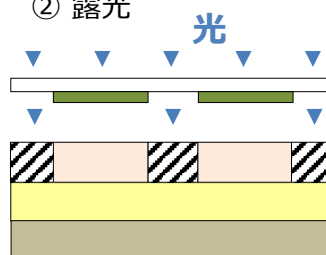
超 高 純 度 フ ッ 化 水 素 酸	・ フッ化水素酸(HF)は、シリコン酸化膜をエッチング除去できる唯一の薬液 ・ 半導体製造プロセスには不可欠で超高純度が要求される薬液 ・ 特に希フッ酸は、数多くの半導体プロセスで使用
超 高 純 度 バ ッ フ ァ ー ド フ ッ 酸	・ フッ化水素酸 (HF) とフッ化アンモニウム (NH_4F) の混合水溶液 ・ 主に絶縁膜のエッチングや洗浄等の工程で使用 ・ 十数 Å/min から数千 Å/min の広範囲なエッチレートを持つ薬液が製造可能

使用例 (フォトリソグラフィ工程)

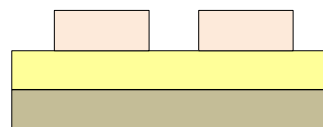
- ① シリコンウエハに
フォトレジスト塗布
(加熱乾燥)



- ② 露光



- ③ 現像



- ④ エッチング
(フッ酸系薬液でシリコン
酸化膜を溶かす)



- ⑤ フォトレジスト剥離



事業紹介 ～半導体～

当社製品例

製品名 (半導体関連)	説 明
超高純度フッ化水素酸	半導体、FPD、太陽電池およびMEMSの製造における シリコンウェハのウェットエッチングおよびウェット洗浄に使用される薬液
超高純度バッファードフッ酸	超高純度フッ化水素酸とフッ化アンモニウム溶液の混合水溶液
BHF (バッファードフッ酸)	50%フッ化水素酸と40%フッ化アンモニウム水溶液を任意の配合比で混合した薬液
LL BHF	BHF（バッファードフッ酸）に界面活性剤を添加し、様々な機能性を有した薬液
LAL BHF	フッ化アンモニウム濃度を通常約半分の17～20%と最適化し、長寿命化などのメリットを実現した界面活性剤入りのBHF（バッファードフッ酸）
Ex-LAL BHF	フッ化アンモニウム濃度を5%以下まで低減し、装置での結晶析出を抑制した界面活性剤入りBHF(バッファードフッ酸)
HSN BHF	LAL BHFと同様、長寿命化などメリットを有しながら、かつ、シリコン窒化膜に対して高い選択比でシリコン酸化膜エッチングできる薬液

事業紹介 ～半導体～

半導体用高純度フッ化水素酸の生産能力

北九州工場



(福岡県北九州市)

30,000 t / 年産

三宝工場



(大阪府堺市)

65,000 t / 年産

STELLA CHEMIFA
SINGAPORE



(シンガポール)

10,000 t / 年産

105,000 t / 年産

フッ素化合物の総合メーカーとして、
製造から充填まですべて自社技術で行っています。

事業紹介 ～エネルギー～



濃縮プラント
(大阪府泉大津市)

濃縮ホウ素（ボロン10）とその特徴

- 天然ホウ素（ボロン）はボロン10(20%)・ボロン11(80%)が同位体として存在
- ボロン10を99%以上に濃縮する技術を開発
- 濃縮ホウ素の大量生産技術を国内で初めて確立(2000年)
- ボロン10は、中性子吸収能力が極めて高い性質があり、濃度を高めることでさらにその吸収能力が向上する

生産能力

品目		生産能力
濃縮ホウ素	^{10}B	6 t / 年産

(※次の品目に換算した場合)

濃縮ホウ酸	$\text{H}_3^{10}\text{BO}_3$	36 t / 年産
濃縮ホウフッ化カリウム	K^{10}BF_4	75 t / 年産

事業紹介 ～エネルギー～

濃縮ホウ素化合物の用途

- 一次冷却水に溶かし込んで、加圧水型原子炉の余剰反応度制御
- 使用済み核燃料の輸送・貯蔵容器の中性子吸収材
- 原子炉の制御棒の材料や、使用済み核燃料プールのラック材
- 特定重大事故等対処設備の水源
- がん治療薬剤の原料（BNCT：ホウ素中性子捕捉療法）

濃縮ホウ酸の利用メリット

- ① 原子炉内の腐食環境の改善
天然品と比較して、1/5で必要¹⁰B濃度が確保できる。
低濃度での運転が可能となり、設備での腐食が低減できる。
- ② ホウ酸水の維持保管コスト低減
ホウ酸水の溶解維持のため加熱・保温が必要。
濃縮ホウ酸であれば濃度を下げることが可能であり、保温問題が低減される。
また、貯蔵タンクも小さくできる。
- ③ より確実に
緊急停止時にはより確実な制御が可能であり、また、ホウ酸は人体や環境に有害であるため、全体のホウ酸量を低減できることはメリットである。

事業紹介 ～一般製品～

フッ化スズ

- F D AによるO T C虫歯予防薬の原薬である『フッ化スズ』のG M P査察が完了し、正式な公認を取得済み。
- G M P対応製品として欧米を中心に『フッ化スズ』を販売。



泉工場製造棟 （大阪府泉大津市）



※歯の健康や美観への関心が強い欧米向けを中心に、
需要を見込んでいます。

⇒ 歯磨き用以外の新たな用途も開拓中（例：蹄殺菌）

事業紹介 ～新たな取り組み（半導体）～

半導体用薬液関連

アプリケーション別先端半導体の技術動向

Logic	- Fin-FET構造からGAA Nano-sheet構造への移行 - 構造変化に伴う構成材料の変化に対する要望
NAND	3D-NANDの200層を超えるさらなる積層化 - 構造のさらなる高アスペクト化、およびその構造を実現する加工技術の要望
DRAM	2D平面のさらなる微細化、および3D積層化の両面による高集積化に向けた技術の要望

当社対応（開発の選択と集中）

- LogicおよびDRAMにフォーカスし、アプリケーション別の技術革新に求められる機能性薬液の開発を推し進める
- 先端の半導体デバイス製造に適応すべく、ナノサイズのパーティクル低減および保証に向けた取り組みも継続して注力

事業紹介 ～新たな取り組み（エネルギー）～

リチウムイオン二次電池用電解液添加剤の開発

- 高容量ニッケル系正極材料への適用に成功し、
高電圧、高温負荷に対する劣化抑制を実現
- サンプルワークを推進中

開発中の添加剤の特徴

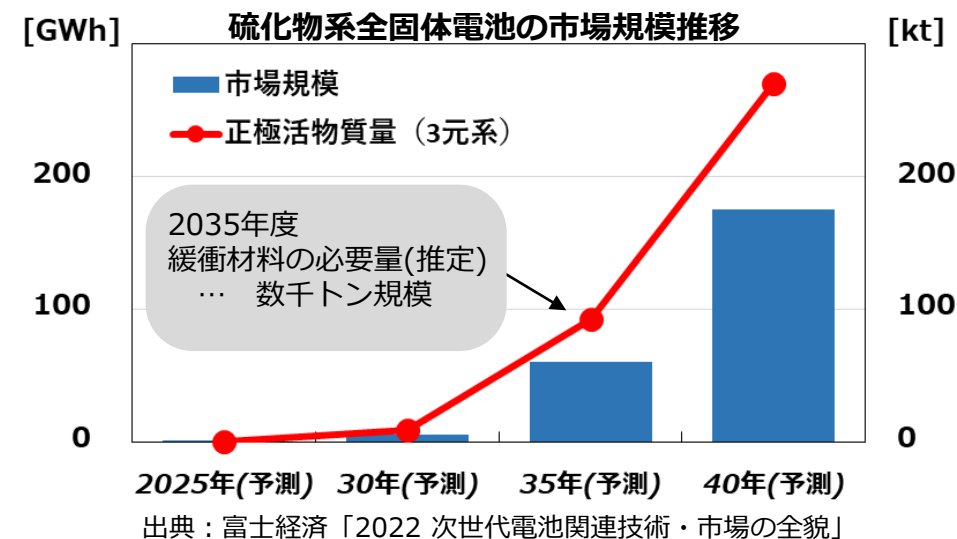
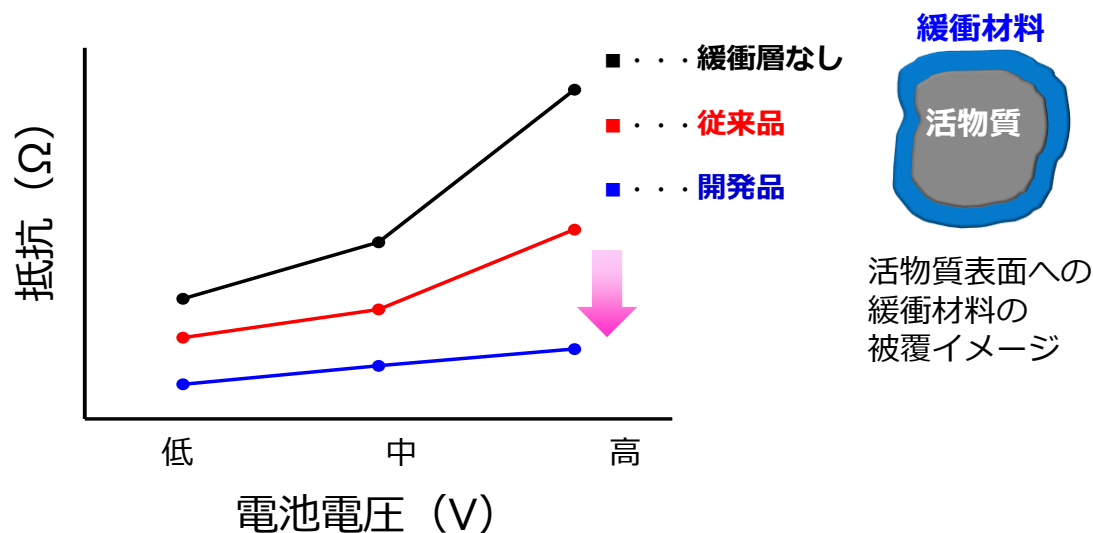
- ✓ サイクル特性向上
- ✓ 抵抗低減
- ✓ 高温耐性

200cycle後の放電容量
従来品 開発品



全固体電池用材料の開発

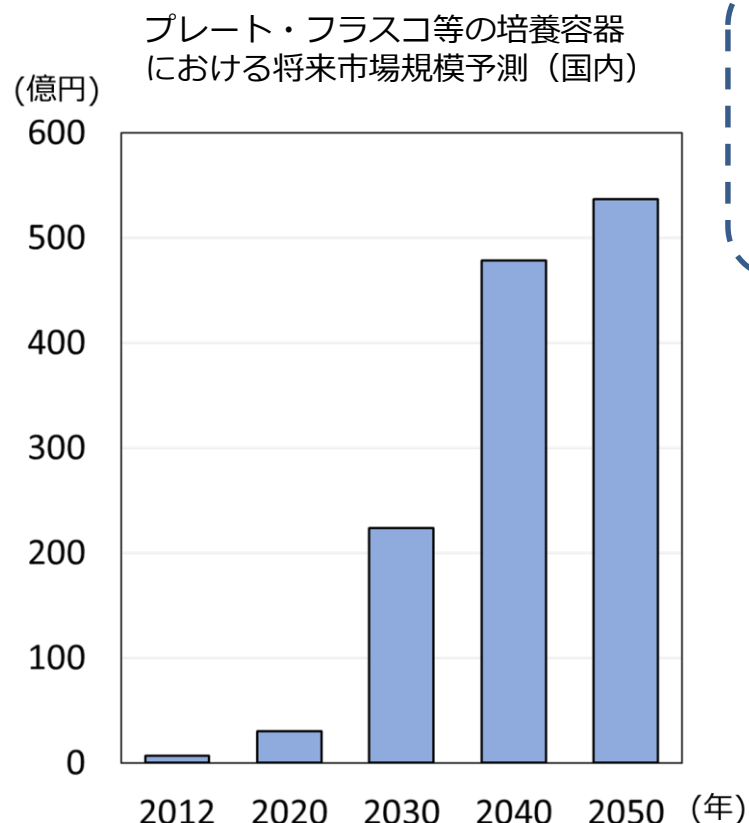
- 高性能化に向け、正極活物質－電解質界面における電極反応の円滑化による低内部抵抗を実現
- サンプルワークを推進中



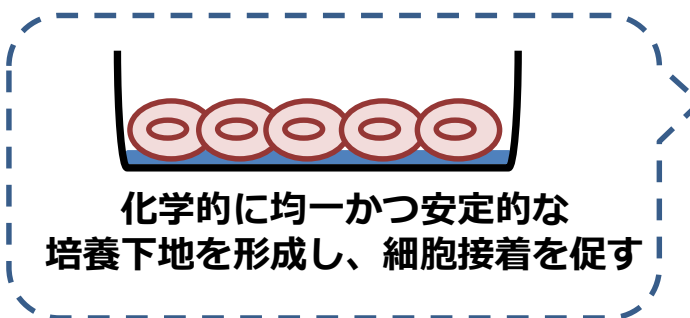
事業紹介 ～新たな取り組み（細胞培養容器）～

細胞培養容器

- 当社独自の表面処理技術を活用した細胞培養容器を開発し、研究機関等へサンプルワークを推進中
- ユーザーからの要望を受け、容器のラインナップを拡充
- サンプルワークの強化や本格的な販売を見据え、次世代材料研究棟にテスト生産設備を設置

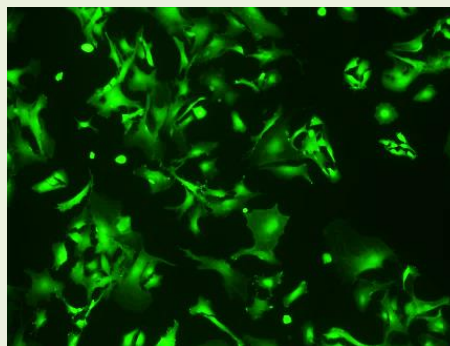


経済産業省「再生医療の周辺産業の将来市場規模予測」を改変

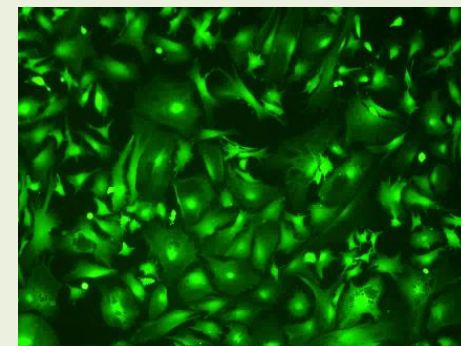


細胞の培養評価（細胞：緑色）

一般販売品



当社開発品



接着性が弱い細胞でも
良好に培養可能

事業紹介 ～新たな取り組み（電子材料1）～

蛍光体関連材料

- 蛍光体は外部からの光エネルギーを吸収し、別の波長の光に変えて放出する物質
（用途例：LED・液晶のバックライト・ディスプレイなど）
- 当社の「LSA-61A」は青色光によって効率よく励起され、シャープな赤色を発光する赤色蛍光体



フッ化物蛍光体
(LSA-61A)



＜車載ディスプレイ＞



有機ELよりも安定性に優れる蛍光体が優位

＜LED照明＞



ハイエンドモデルの照明向けにも演色性の高いフッ化物蛍光体を採用する流れが加速

◆高性能化が進むミニLED用途や照明用途で重視される耐久性の向上に向けての取り組み

- ✓ 赤色蛍光体の耐久性を当社従来試作品と比較して**50%向上**することに成功
- ✓ サンプルワークを推進中



一部ユーザーでは初期評価をクリアし
製品パッケージへの実装評価へ

事業紹介 ～新たな取り組み（電子材料2）～

プリント基板関連材料（低誘電率材料）

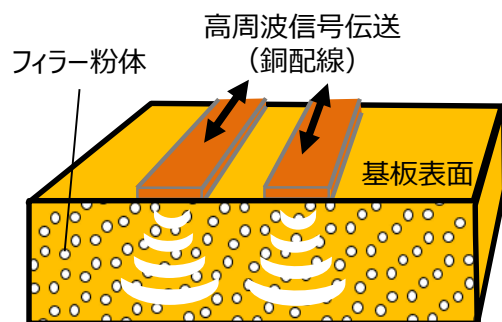
- 低誘電率材料は5Gなど高速通信インフラに貢献する材料
- 当社製品は、基板材料の樹脂などへの添加物（フィラー）として使用
- 高周波になるほど電波は減衰しやすく届きづらくなるという課題があるため、高周波化に対応した材料の開発が求められている



伝送ロスを抑えるため以下の性能を備えたフィラーを開発

- 低誘電正接フィラー
- 負の熱膨張率かつ低誘電特性を備えたフィラー

開発品の外観



伝送ロス抑制のためのフィラー

誘電正接

低誘電正接化

0.001

一般的なフィラー

開発品

図1. 一般的なフィラーと開発品の誘電正接
誘電正接 0.001以下@10GHz

Δ結晶格子定数変化(Å)

30～400℃での結晶格子定数の変化

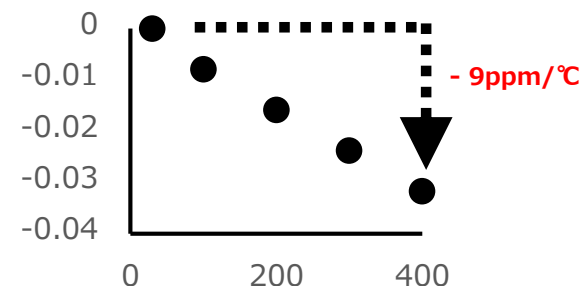


図2. 各温度における結晶格子定数の変化
負の熱膨張率かつ低誘電フィラー

高周波用基板関連材料として開発品の顧客評価を推進中

事業紹介 ～新たな取り組み（電子材料3）～

高機能フッ化物（ナノ材料）

- **CNP-P**：反射防止膜向けの低屈折率フッ化物ナノ粒子分散液
- **CNP-PS1**：フィルム強度の向上に寄与する開発品（顧客評価中）

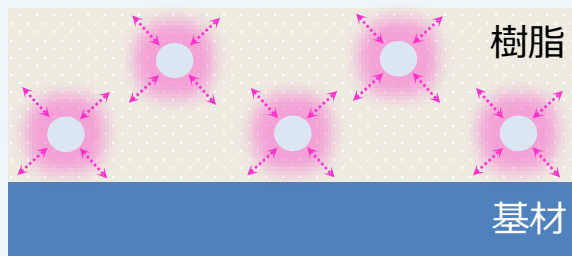
■ 導入を目指す製品の事例



- ・電子機器用フィルム
- ・折り畳み式タブレット
- ・カーコックピット等

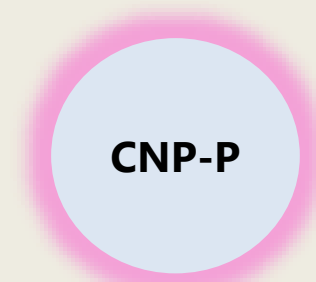
フィルム耐久性に注力

反射防止膜の中でフィラーが樹脂と強固に結合



- ✓ **フィルム強度UP**
- ✓ フッ化物ナノ粒子
- ✓ 低屈折率
- ✓ 耐薬品性

【CNP-PS1】



表面コーティング
イメージ図

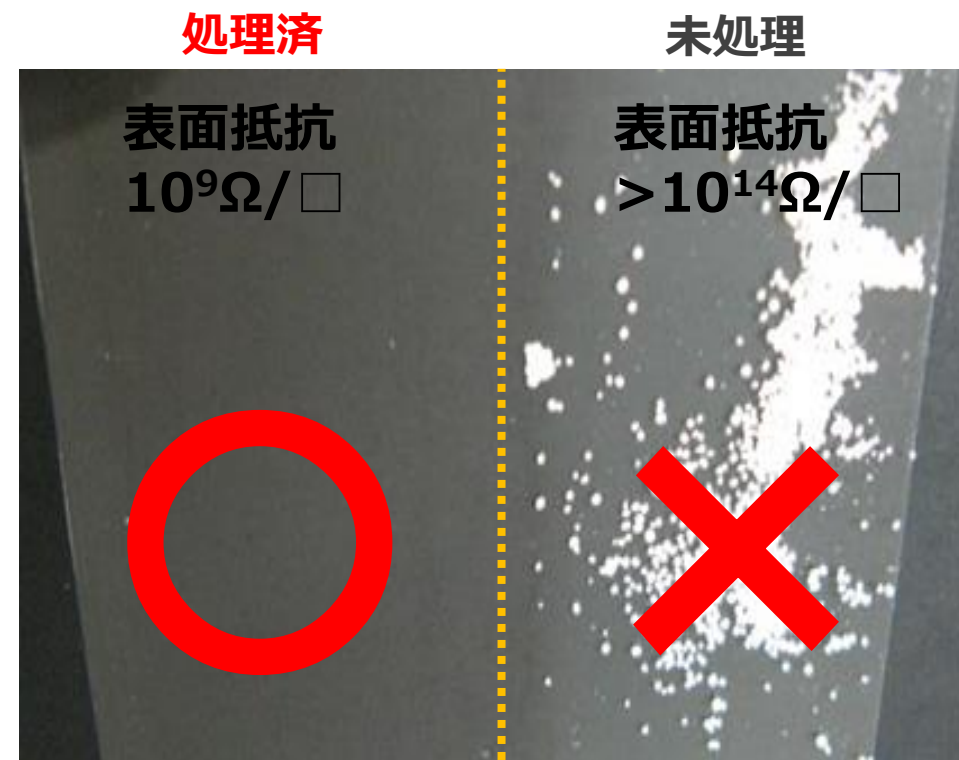
事業紹介 ～新たな取り組み（電子材料4）～

帯電防止剤

- 帯電防止剤とは、プラスチックや繊維に混ぜることで静電気の蓄積を防止する添加剤
- 当社ではイオン性化合物の合成技術を活かし、高純度で優れた帯電防止能を付与できる液体・固体タイプの2種を開発
- サンプルワークを推進中



当社開発品（ASシリーズ）



当社開発品での帯電防止試験

プラスチックや繊維に静電気が蓄積すると、ほこりの付着や放電による電子機器の故障や火災につながることから帯電防止剤は包装、電子機器、繊維、自動車等の幅広い産業で使用されています。

事業紹介 ～その他製品例～



(製品情報)

光学材料関連

- ◆フッ化カルシウム
- ◆フッ化アルミニウム
- ◆フッ化リチウム
- ◆フッ化ストロンチウム
- ◆フッ化バリウム
- ◆フッ化マグネシウム
- ◆フッ化鉛

反応触媒関連

- ◆高純度三フッ化ホウ素
- ◆三フッ化ホウ素エチルエーテル
- ◆三フッ化ホウ素メチルエーテル
- ◆三フッ化ホウ素 n-ブチルエーテル
- ◆三フッ化ホウ素テトラヒドロフラン
- ◆三フッ化ホウ素フェノール
- ◆三フッ化ホウ素モノエチルアミン
- ◆三フッ化ホウ素ピペリジン
- ◆トリエチルアミン・3 HF

表面処理・代替フロン関連

- ◆無水フッ化水素酸
- ◆55%フッ化水素酸

原子力関連

- ◆¹⁰B濃縮ホウフッ化カリウム
- ◆¹⁰B濃縮ホウ酸

その他製品群

- ◆ケイフッ化カリウム
- ◆ホウフッ化水素酸
- ◆ホウフッ化スズ
- ◆ホウフッ化銅
- ◆ホウフッ化鉛
- ◆ホウフッ化亜鉛
- ◆ホウフッ化ナトリウム
- ◆ホウフッ化カリウム
- ◆酸性フッ化アンモニウム
- ◆フッ化ナトリウム
- ◆フッ化カリウム
- ◆フッ化アンモニウム
- ◆フッ化ジルコニウムカリウム
- ◆フッ化チタンカリウム
- ◆精製フッ化カルシウム
- ◆六フッ化リン酸カリウム

新規開発品

- ◆薬液ライフタイムの向上に貢献する洗浄剤
- ◆シリコン窒化膜のエッチングを抑えた洗浄剤
- ◆電池関連（ナトリウムイオン電池用電解質・リチウムイオン二次電池用添加剤・全固体リチウムイオン二次電池用材料）
- ◆各種フッ化物ナノ粒子／分散液（マグネシウム・リチウム・イッテルビウム・カルシウム・CNP-P）
- ◆蛍光体材料関連
- ◆原子力関連
- ◆5G・6G（移動通信システム）、プリント基板関連
- ◆特殊用途無機フッ素化合物
- ◆フッ素化カーボンナノチューブ
- ◆帯電防止剤

事業紹介 ～運輸事業～

ブルーエクスプレス株式会社

運輸事業



(HP URL)

輸送	陸上輸送・海上輸送・鉄道輸送
通関	輸出入の通関手続き・輸出入貨物の出荷引取り業務
倉庫	最新システムを満載した〔複合機能倉庫〕を提供
コンテナサービス	ISO仕様の大型圧力容器、IBCサイズの中型圧力容器、UN仕様 IBCコンテナ等を提供するほか、それらの洗浄、整備およびリース等

通関拠点	輸送拠点	海外拠点
本社事務所	仙台営業所	シンガポール
大阪事務所	関東営業所	中国
横浜事務所	横浜営業所	
	清水営業所	
	名古屋営業所	
	本社営業所	
	神戸営業所	
	北九州営業所	



事業紹介 ～運輸事業～

保有車両 (2024年4月現在)

- トラクター (142輛)
- トレーラ (352輛)
 - 20Fシャーシ
 - 35Fシャーシ
 - 40Fシャーシ
 - コンテナ専用シャーシ
 - ウィングセミトレーラ
- タンクトレーラ (10輛)
 - タンクトレーラ
 - ガスタンクトレーラ
- ウィング車 (6輛)
- 温調車 (4輛)
- 平ボディー車 (13輛)
- コンテナ専用車 (16輛)
- タンクローリー (16輛)
 - 専用ローリー
 - ガスローリー
- タンクコンテナ (554輛)
 - ISO【テフロンライニング】
 - ISO【保温】
 - JRコンテナ【テフロンライニング】
- ポータブルタンク (24輛)

車両タイプ一覧



事業紹介 ～運輸事業～

企業価値向上に向けた取組み

1.収益性を重視した取組みを推進

- 廉価取引を見直し：コストに見合った料金改定や、取引そのものの見直しを進める
- 新規案件の獲得：引き合いへの積極対応、既存荷主への深耕、他部署との連携等による

2. 安定的事業基盤の構築

- 年齢構成を見ながら将来を見据えて採用し、管理者・幹部社員を計画的に育成
- 外部研修を活用しての技術習得や、資格取得を推進
- ニーズに合わせて、タイプ別の車両・容器を確保

3. コンプライアンス体制の継続強化

- ドライブレコーダー、デジタルタコグラフの活用や運行管理業務の見直し等により、危険運転や過重労働の防止を徹底
- 社員教育の充実、関連法規の理解の促進等

4. 物流の2024年問題に対応

- 「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準（2024年4月改正）」に準ずる社内体制の整備

<免責事項>

本資料に掲載されている業績見通しに関する事項については、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、将来の業績を保証するものではなく、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

本資料に記載された内容は、事前の通知なくして変更されることがありますので、あらかじめご承知おきください。また掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関しましては、当社は一切の責任を負うものではありません。

本資料は、当社事業へのご理解をいただくために作成したものであります。投資に関するご判断はご自身での責任で行われますようお願い申し上げます。